

講義コード	11C0270304	授業形態	演習	事前登録の有無	なし	担当教員	野村 恵理子	開講期	通年		
科目名	英語Ⅰ－④					野村 恵理子		通年			
履修前提条件						備考					
授業の目的	英語Ⅰは主にリーディングの力を養う。近年、世界に流れる情報をすばやく捉えて読みとる能力が要求され、社会人になってからもこうした英語読解力が求められているため、速読力の向上を重視する。授業では、高校までに習った文法や英文読解の技術を復習しながら、速読で内容を把握できる力を訓練する。また、より高度な文にも対応できるよう、豊富な語彙や正確な文法に支えられた読解力を培う。この訓練によって、結果的に TOEIC のリーディング・セクションのスコアを伸ばせるような力をつける。										
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 語彙数を高校レベルより300-500語程度増やす。</li> <li>2. 英文をすばやく読むために必要な正確な文法を習得する。</li> <li>3. 英文をざっと読んで (scanning/skimming)、大意をつかむ。</li> <li>4. 日常生活に必要な英語を読んで理解できるようになる。</li> <li>5. シャドーイングや音読で英語の自然なリズムを身につけ、リスニング力を高める。</li> <li>6. TOEIC のリーディング・セクションの問題形式を理解し、熟知する。</li> </ol>										
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 次の授業に向けて教科書等を読み、理解する。</li> <li>2. 担当講師から与えられた課題を行う。</li> <li>3. 単語等、前回学習した内容を復習する。</li> <li>4. 大学の WebClass が提供する e-learning を活用する。</li> <li>5. テレビ、ラジオなどの語学講座や、インターネット上の英語関連サイト、参考書等を有効に使う。</li> </ol> 上記の学修を自身で30時間以上行うこと。										
授業計画	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <b>【第1回】～【第15回】</b>            ①読解の基本的テクニックを習得し、語彙力を増強する。            ②読解を支える基礎的文法と文構造を理解する。            ③ TOEIC のリーディング・セクションの問題形式を理解する。         </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <b>【第16回】 TOEIC 団体試験受験直前対策</b>  <b>【第17回】～【第30回】</b>            ①読解の応用的テクニックを習得し、語彙力をさらに増強する。            ②応用的文法とより複雑な文構造を理解する。            ③ TOEIC に対応できる基礎的能力を習得する。         </td> </tr> </table>									<b>【第1回】～【第15回】</b> ①読解の基本的テクニックを習得し、語彙力を増強する。 ②読解を支える基礎的文法と文構造を理解する。 ③ TOEIC のリーディング・セクションの問題形式を理解する。	<b>【第16回】 TOEIC 団体試験受験直前対策</b> <b>【第17回】～【第30回】</b> ①読解の応用的テクニックを習得し、語彙力をさらに増強する。 ②応用的文法とより複雑な文構造を理解する。 ③ TOEIC に対応できる基礎的能力を習得する。
<b>【第1回】～【第15回】</b> ①読解の基本的テクニックを習得し、語彙力を増強する。 ②読解を支える基礎的文法と文構造を理解する。 ③ TOEIC のリーディング・セクションの問題形式を理解する。	<b>【第16回】 TOEIC 団体試験受験直前対策</b> <b>【第17回】～【第30回】</b> ①読解の応用的テクニックを習得し、語彙力をさらに増強する。 ②応用的文法とより複雑な文構造を理解する。 ③ TOEIC に対応できる基礎的能力を習得する。										
成績評価の方法	中間、期末、小テスト等の各種テスト (60%)、授業への参加態度 (40%)										
フィードバックの内容											
教科書	各担当講師の指示に従う。										
指定図書	『TOEIC 新公式問題集 Vol. 6』 Educational Testing Service (著), 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC 運営委員会 (編集) (国際ビジネスコミュニケーション協会) 2014年										
参考書											
教員からのお知らせ	<ol style="list-style-type: none"> <li>①教科書や辞書は担当の先生の指示に従ってください。</li> <li>②大学の Webclass の提供する e-learning を積極的に活用してください。TOEIC の e-learning を利用した場合の評価基準は、各担当の先生に確認してください。</li> </ol>										
オフィスアワー その他	本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。										